

## <問い合わせ状況 2023年10月>



### 院外処方せんに関連する問い合わせ

当院は院外処方せんを発行しています。処方内容などに疑義が生じた場合の窓口は薬剤師となっており、月に5~10件程度の問い合わせに対応しています。10月の疑義照会は8件で、内容は以下の通りでした。



- 用法用量確認 (3件)
- 日数調整
- 処方不要薬について (2件)
- その他 (2件)
  - ・入荷不可の薬について
  - ・前回処方薬の残りをどうするべきか



※このほか、プロトコールによる変更は4件ありました。(日数変更、1包化希望など)

### 薬に関する問い合わせ(患者・家族・施設より)

患者さんやご家族、施設の方からの質問にも対応しています。  
10月はお問い合わせがありませんでした。



### 薬に関する問い合わせ(院内より)

他部署スタッフからの質問にもお答えしています。記録してあるDI室への問い合わせは、10月は8件でした(病棟で直接質問されたことは未記載の可能性あります)

◎がついたものについては回答をDIニュースNo.457に記載しています。

- プレドニン<sup>®</sup>を内服から注射へ変更する際の換算は? → 同量で良い
- ベクルリー<sup>®</sup>注の使い方について → 使用基剤や希釈方法、同意の有無などを説明
- タグリツソ<sup>®</sup>錠服用中の尿の取り扱いについて → 危険度は低い
- バルヒディオ<sup>®</sup>配合錠の、バルサルタンのみを中止したいが利尿剤は何にすれば良いか?  
→フルイトラン<sup>®</sup>錠 1mg (ヒドロクロロチアジド 12.5mg と同等になる)
- ◎0-157 への抗菌薬投与について
- ◎セフトリアキソンを投与後、授乳するにはどのくらい間を空ければ良いか?
- COVID-19 感染患者がワクチンを受けるには治癒後どのくらいの期間を空ける必要があるか?  
→COVID-19 ワクチン以外のものは症状消失後2~4週空ける

